



家族への支援 —児童虐待の構造と心理—

年々増加の一途をたどる日常における閉鎖空間の暴力。それがいじめ、虐待、DVなどです。酷い事件に発展して、命を落とすことも少なくありません。

本講座では、児童虐待*の構造と心理を見つめ、被害者の心と命を守り、加害者の心の回復を図るためにはどうしたらよいか。当事者の話を聞きながら、そのおたすけのあり方を勉強します。

※「児童虐待」とは、保護者がその監護する児童（18歳に満たない者）について行う、身体的虐待・性的虐待・ネグレクト・心理的虐待の4つの行為をいう。平成30年度の児童相談所における児童虐待相談対応件数は15万9,850件（速報値）で、平成10年度（6,932件）の約23倍、統計を開始した平成2年度（1,101件）の約145倍となる。（厚生労働省ホームページ参照）

- 期 間：立教182(令和元)年11月26日(火)～27日(水)
会 場：おやさとやかた南右第2棟3階
日 程：裏面参照
対 象：ようぼく
定 員：60名
受講御供：2,000円
携 行 品：筆記具
締 切 日：11月15日(金)

下記の申込事項を明記の上、ひのきしんスクール事務局までお申し込み下さい。

申込事項

- ①受講希望講座名 ⑤生年月日
②氏名/ふりがな ⑥性別
③〒/住所 ⑦直属・所属教会名
④電話番号

申込方法

- ・Eメール ・ホームページ
・FAX ・郵送<はがき・封書>
※電話での申し込みはお断りしています。

お申し込み下さった方には、締め切り翌日以降に「ご案内（開催日程・会場図など）」をお送りします。
※定員になり次第、受付を終了しますので予めご了承下さい。

ひのきしんスクール事務局

〒632-8501 天理市三島町1-1
TEL 0743-63-2314 FAX 0743-63-7266
Eメール h-sc@tenrikyo.jp

ひのきしんスクール

検索

携帯電話
QRコード



<https://fukyo.tenrikyo.or.jp/h-sc/>

日程表

1 日目 (26 日)		2 日目 (27 日)	
13:00		8:50	
	受付		集合
13:20		9:00	
	開講・オリエンテーション		体験談「虐待からの学び」
13:30			浦 勝好 氏
	「ひのきしんとは」	9:45	
	<small>しらくましげかず</small> 白熊 繁一 氏 <small>(ひのきしんスクール運営委員)</small>		休憩
13:50		9:55	
	休憩		講義③「児童虐待の理解と支援」
14:00			山本 拓宏 氏
	講義①「虐待の淵を生き抜いて ～人にも自分にもあたらない社会をめざして～」	10:55	
	島田 妙子 氏		休憩
15:30		11:05	
	質疑応答		パネルディスカッション
	島田 妙子 氏		【パネリスト】 浦 勝好 氏
16:00			(登壇順) 山本 拓宏 氏
	休憩		【司 会】 岩田 康晴 氏
16:10			<small>(ひのきしんスクール運営委員)</small>
	講義②「おたすけを通して」	12:15	
	杉江 健二 氏		閉講
17:10			
	解散		

講師紹介 (登壇順)

<small>しまだ たえこ</small> 島田 妙子 氏	一般財団法人児童虐待防止機構オレンジ CAPO 理事長。ご自身の被虐待の経験をもとに、現在は「児童虐待の予防」に向けての自叙伝を執筆すると共に、「大人の心を助ける」講演活動を継続的に行っている。
<small>すぎ えけんじ</small> 杉江 健二 氏	<small>みはり</small> 美張分教会長。青少年養育支援センター「陽氣会」代表。NPO 法人あいち子育て支援プログラム研究会副理事長。名古屋明誠高等学院学院長。コミュニカティブ・ペアレンティング・アプローチ (CPA) 開発者。虐待をしてしまった保護者に対する更生指導を行う「保護者支援事業」を名古屋市の委託事業として展開。
<small>うら かつよし</small> 浦 勝好 氏	青少年養育センター「陽氣会」認定 CPA トレーナー。かつて虐待をしてしまった保護者としての経験を一人でも多くの方々に知ってもらい、「児童虐待の発生予防及び再発防止」に役立つよう、現在は杉江氏と共に CPA トレーナーとして活動に取り組んでいる。
<small>やまもと たくひろ</small> 山本 拓宏 氏	<small>うおづ</small> 魚津分教会教人。社会福祉法人天理 児童家庭支援センターてんり 心理相談員として、子どものプレイセラピーならびに保護者の子育て相談を担当している。臨床心理士。公認心理師。